

集团的自衛権首相 “二枚舌” 外遊

外国では
「法基盤一新」
国内では
「変わらない」

ニュージーランド、オーストラリア、パプアニューギニアの3カ国を外遊中の安倍晋三首相は各国で、自らが掲げる「積極的平和主義」と集团的自衛権行使容認に向けた「閣議決定」について説明を重ね、「安全保障の法的基盤を一新した」などと発信しています。国内での発言とは大きく異なり、その二枚舌ぶりが目立ちます。

首相は8日、オーストラリア連邦議会での演説で、「なるべくたくさんの方を諸外国と共同してできるように、日本は安全保障の法的基盤を一新しようとしている。法の支配を守る秩序や、地域と世界の平和を進んでつくる一助となる国にしたい」と語り、集团的自衛権の行使にむけた憲法解釈変更の「閣議決定」を誇示しました。前日の7日には、ニュージーランドのキール首相と会談し、集团的自衛権行使を容認する「閣議決定」の考え方を説明。8日のアボット豪首相らとの会談でも同様の説明を重ねました。

ところが、国内では、安倍首相の説明は違います。安倍首相は1日の記者会見では、「現行の憲法解釈の基本的考えは、

今回の『閣議決定』でも何ら変わることはない」と強調していました。政府・内閣官房の「一問一答」（5日発表）も「閣議決定」について「いわゆる解釈改憲ではない」と主張しています。

しかし、安倍政権による「閣議決定」は、集团的自衛権の行使や海外での武力行使は許されないという従来の政府の憲法解釈を根底から覆す、まさに“安全保障の法的基盤の一新”であり、「海外で戦争する国」づくりがその真相です。

国外では“安全保障の法的基盤の一新”とその事実を認めながら、国内では、うそとごまかしに終始する。「閣議決定」後初となった外遊から、安倍政権の姑息（こそく）な姿勢が浮かび上がりました。

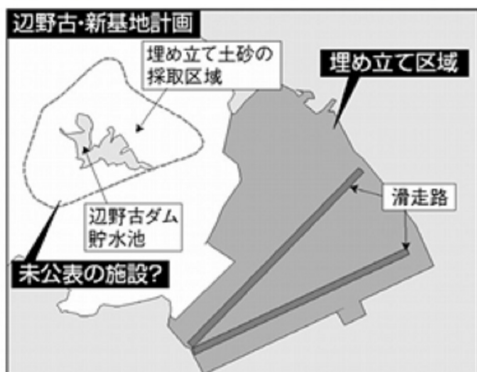
2014年7月11日（金）

辺野古・内陸部
にも新基地
米文書に明記、
地元に説明せず

12日付地方紙の報道によると、米海兵隊普天間基地（沖縄県宜野湾市）に代わる同県名護市辺野古の新基地建設で、キャンプ・シユワブ沿岸部の埋め立てのほかには内陸部にも基地を建設する計画が米政府の内部文書（2008年作成）に示されていることが明らかになりました。

このような計画は地元に説明されておらず、法律で定められている環境影響評価も行われていません。日本政府はこれまでも、弾薬庫エリアや強襲揚陸艦も接岸可能な港湾機能など、普天間基地にはなかった新機能を隠して基地建設を押し通そうとしてきました。今回の報道で、「後出しジャンケン」との批判が再び出るのは必至です。

報道によれば、内部文書は、キャンプ・シユワブの間を走る国道329号内陸側の辺野古ダム貯水池周辺に新設される多数の施設を明記。日本政府はこれまで、この区域について「埋め立て土砂の採取区域」と説明



しています。米海兵隊岩国基地（山口県岩国市）の滑走路沖合移設（10年運用開始）の場合、岩国市内の愛宕山を削って埋め立て土砂を採取し、跡地に米軍住宅を建設する計画になっています。辺野古も同様の方式を取っている可能性があります。

2014年7月13日（日）

国保料引き上げに道
都道府県移管
公費投入額示さず
協議会中間報告

国民健康保険（国保）の運営を市町村から都道府県に移す計画について議論している国と知事会・市長会・町村会で行く協議会は7日、中間報告をまとめました。

中間報告は、市町村が行っている国保に対する法定外の繰り入れ解消や保険料軽減のため公費投入が必要としたものの、規模や財源は「早期に明らかにする」と述べるにとどまりました。

年間3000億円にのぼる国保の財源不足解消のため、大企業の健保組合などの負担増なども含めて検討するとしていますが、健保組合は、国負担の肩代わりだとして強く反対しています。

中間報告では、都道府県が市町村に必要な保険料額を割り当て、市町村が徴収して都道府県に納める仕組みを示しました。規模別の収納率目標も示すとしており、市町村を徴収強化に駆り立てるねらいです。

都道府県が標準的な保険料算定方式を示すほか、市町村ごとに標準保険料率を示すことについても引き続き検討するとしています。保険料の引き上げに道を開く危険性を抱えています。

保険料は均一にはせず、市町村ごとに医療水準などを考慮して決める仕組みを検討することになりました。窓口負担軽減などを行っている自治体の場合、保険料が高く設定される可能性があります。

保険料不足や予期しない給付増に備えて財政安定化基金を設けることも示されました。

2014年7月9日（水）

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しん 赤旗
日刊 3497円
日曜版 823円

2014, 07, 15 NO, 666
日本共産党

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
（事務局）池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

暮らしのアンケート

8号台風は東北地方などに大きな災害をもたらしました。直後の19・20日とセミの鳴き声を聞きました。

セミの鳴き声を聞くと梅雨が明けると聞いたことがあります。今週の天気予報を見てみると、後半は晴れが続くそうです。本当に梅雨が明けるのでしょうか？

いま、暮らしのアンケート用紙を配布しています。三宅町の町づくりの課題は、近鉄石見駅係員の無人化、駅周辺の整備、京奈和道路の下の24号バイパスの供用開始、大和中央道路の川西町・三宅町部分（奈良県）・三河インターまでの延長計画は公表され、地元への説

明会なども行われてきています。しかし地権者などへの声掛けはまだ行われていないという状況です。

三宅町も高齢化が進み、3年前に住民に訴えてきたデマンドタクシーの導入問題も「公共タクシー」の導入（初乗り分を町負担・三宅町から町外でも、町外から三宅町へ）で高齢者からは大変喜ばれています。子どもの医療費も中学卒業まで入院の補助が実現しましたが、窓口負担をなくすことが実現していません。

今後アンケートを集計し、町へ改善を申し入れ、安心して住める三宅町へ頑張ります。

三宅町
池田年夫



備え

二週連続の雨模様の週末でした。先週の台風ですが、奈良県内は大事に至らず何よりでしたが、全国的には大きな被害が発生した地域も生まれてしまいました。被災者の皆さんには、心よりお見舞い申し上げます。

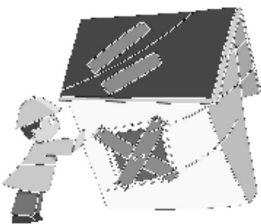
事前に一定の予報は出されていても、その予想をはるかに超える量の雨等に見舞われれば、どうしても被害は避けられません。皆さん承知の通り、川西町も周囲が堤防に囲まれている地域ですから、常に一定のリスクを背負っている地域に他なりません。想定外の雨量がもたらされれば、当然、破堤の可能性が高まります。各戸に配布されている川西町のハザードマップでは、百五十年に一回程

度の大雨（二日間の総雨量二七〇ミリを想定）が川西町の流域に降った場合、町内のほぼ全域が浸水する事を示しています。

その際の浸水予測では、最大で五メートルを超えている地域も有りますので、普通の二階建の民家は完全に水没してしまいますから、果たして自分の家の水没水位はどのくらいかをしっかり把握しておく事が大切です。

ハザードマップを参考に、万が一破堤し浸水した場合でも、その水位よりも高い所で水が引くのを待てる準備と心構えを日ごろから整えて置きましょう。

川西町議会議員
芝和也



熱中症にご用心！

まだ梅雨が明けないこの時期なのに、もはや真夏の様な暑さの到来！という昨今です。この状況では夏本番の暑さが怖いような気がします。

怖いと言えば昨年の夏、私はとても怖い思いをしました。それは一度だけ熱中症になったことです。

余り風のない暑い日、後援会の女性の方と自転車を押しながら、新聞のおすすめに町内を回っていました。勿論、お茶を入れた水筒を持参して小まめに飲みながらのことです。ポタポタ流れ落ちるほど汗をかき、「今日はえらく汗が出るなー、これだけ出たら瘦せれそうー」なんて思いながら元気に歩いていたのです

が、自転車で帰る途中「あれ？何かおかしい？」と思っっている間に息苦しくて日陰の路上に座り込んでしまいました。

結局、救急車のお世話になり、天理の病院に搬送され、大事には至りませんでした。が急激な血圧の変化と低体温で、救急車の中でもおう吐が続き、大病をしたことの無い私はこんな苦しい思いをしたには初めてでした。

熱中症で死亡される方もいますが本当に怖いものですね。小まめに水分補給だけでは駄目で塩を入れるとか、塩飴をなめるとかして、どうか皆さんも熱中症にだけは御用心下さいね。

田原本議会議員
森 良子



機械化の現実

先日、笠縫駅前の新聞販売機がうまく作動しませんでした。お金を入れると、おつりは出てくるが、肝心の新聞が出てこない。立腹された方が、「これを記事に書いてくれ！」と仰って行かれました。

自販機を設置された方のご存じない間に、設置業者への怒りが広がってしまいました。同じことが、笠縫駅の省人化（朝と夜は無人化）でも言えます。五千円札を使うためには、券売機のインターホンを押して、五千円札を使えるように依頼すると、遠隔操作で券売機の設定が変わって、やっと使えるようになります。このことは、どこにも書

いていません。多くの方はあきらめて行かれます。

先日は、インターホンで依頼したにもかかわらず、画面が表示されなくても内容が変わってませんでした。何回やってもできないので、立ち去られました。遠隔操作した近鉄の職員は、変更されていたので、あわてた声が聞こえてました。

現場に駅員さんがおられたらちゃんと対応されるのに、おられないからこんなちぐはぐなことに。奈良線開通一〇〇周年と宣伝されていましたが、乗客や利用者と共に喜べない現実を作ったのは近鉄本人です。

田原本議会議員
吉田容工

